

2 各務原市立那加第三小学校

学 校 名	各務原市立那加第三小学校（校長 横山 貴雅）
活動の種類・単位	健康安全を，全校児童で適切な行動ができるよう取り組んだ。
教育課程上の位置付け	特別活動・総合的な学習の時間・保健

1 活動テーマ

自ら考えて行動する子の育成

2 主な活動内容

(1) 年に10回の命を守る訓練の実施

1年間に命を守る訓練を10回実施した。引き渡し訓練，火災・地震災害を想定した訓練，不審者対応，シェイクアウト訓練を実施し，適切に避難行動ができるよう取り組んだ。

また，6年生は地域の一員となって防災に取り組めるよう，6月には市の消防署員から心肺蘇生法・AED講習会を受けた。2月には防災教室を行う予定である。



▲ 6年生対象の心肺蘇生法 AED 講習会

(2) 年間を通しての歯科指導

前期に養護教諭による歯科指導，後期には歯科衛生士による歯科指導，各学期に委員会による歯みがきキャンペーン，長期休みには歯みがきカレンダーの取組を実施した。

養護教諭による歯科指導では，各学年の歯科指導の目標にもとづき，むし歯や歯周疾患の原因や生活習慣の大切さなどを指導した。

歯科衛生士による歯科指導では，より専門的な立場から各クラスで全体指導をした後に，個別指導を行った。児童にとって，一人一人に合った歯みがきの方法について学ぶ機会となった。

委員会活動では，全校児童が毎日の歯みがきが習慣になるような活動を行った。内容は①昼の歯みがきが毎日実施できるようなキャンペーン，②歯みがきをすることの大切さをビデオ放送，③ポスターで歯みがきの呼びかけ，の三つの活動を行った。

長期休みの歯みがきカレンダーでは，毎日三回歯みがきができたなら色を塗ることをとおして，家でも一日三回の歯みがきができるよう保護者と連携をとった。



▲ 歯科衛生士による歯科指導

子供たちに付いた力	<ul style="list-style-type: none"> ・命を守る訓練を繰り返すことで，どのように行動すればよいかの判断力を身につけることができた。 ・年間を通じての歯科指導を行ったことで，生活習慣を見直す力や正しい歯のみがき方を実践することができた。
効果	<ul style="list-style-type: none"> ・校内での避難行動のしかたについて自分で考え，判断することができた。 ・歯みがきを習慣化する児童や自分の生活リズムを見直す児童が増えてきた。
今後の方向	<ul style="list-style-type: none"> ・命を守る訓練や防災活動を家庭や地域と一緒に学べる機会を設ける。 ・むし歯，歯肉炎の保有児童が減少するよう歯みがきに関する活動を今後も継続していきたい。